

2025年1月30日

YACかわら版540

米メキシコ湾岸諸州の大雪

前号「エリー湖」の前に本号を出すべきだったのかも...と心配しています。本号はアメリカの降雪の話題です。

エリー湖で「マニトゥリン号」が氷で動けなくなっていたところ、アメリカ南部のメキシコ湾沿岸諸州は大雪にみまわれました。温暖で好天が多いペンサコーラ周辺も大雪です。①「ミシシッピ川河口周辺のメキシコ湾岸諸州にとって120年以上で最悪の冬の嵐...」と、「CNYセントラル」はその理由と積雪量を伝えています。③④

https://cnycentral.com.translate.goog/weather/weather-wisdom/worst-winter-storm-in-over-120-years-for-gulf-coast-states-why-and-how-much-snow?_x_tr_sl=auto&_x_tr_tl=ja&_x_tr_hl=ja&_x_tr_hist=true

③ → なぜ南部が大雪になったのか説明

エリー湖の氷結も関係しているのでしょうか

④ → 南部の各地の積雪量の説明

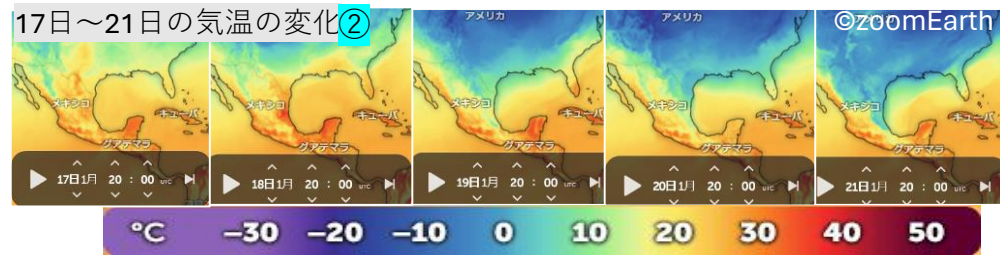
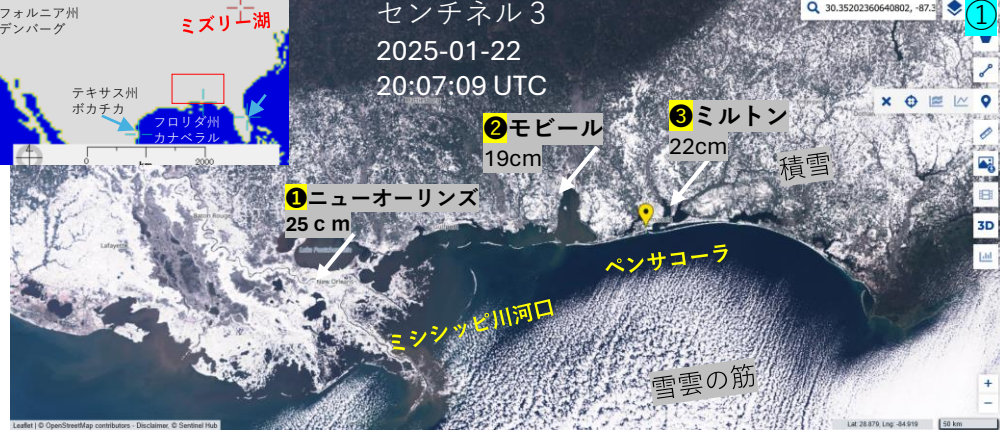
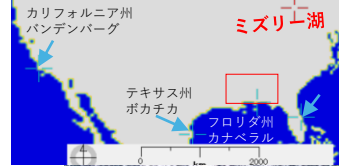
気温の変化も調べてみました。 ②

アメリカ南部のメキシコ湾沿岸諸州の大雪のセンチネル3画像を見ていると、冬型気圧配置時に大陸から日本海にのびる雪雲の筋を思い出します。⑤

また、アドレア海の雪雲でなく海上に波の筋を思い出します。⑥

大気の流れを雲をとおして考える機会が身の回りにたくさんあるようですね。

余談ですか...



「CNYセントラル」今回の大雪の原因を次のように説明しています。

ロッキー山脈上空の強い高気圧が、米国中部に強い北風を引き寄せた。そのためメキシコ湾まで寒気が流れ込んだ。さらに、南部に低気圧ができ、メキシコ湾からの水分がになった。17日~21日の気温の変化が裏付けています

